

社会福祉法人 鹿屋市社会福祉協議会 広報誌

第49号 令和2年7月13日発行



【今号の表紙】

5月~6月にかけて、輝北ふれあいセンター内でマスク作りが行われました。これは、新型コロナウイルス感染症により休止していた「鹿屋市やすらぎサロン事業」再開に向け、感染症予防に役立ててもらおうと、地元の有志の方々がボランティアで始められたものです。出来上がったマスク120枚は、やすらぎサロン利用者全員に配られました。

職員募集のお知らせ

社協では、今年度、職員採用試験を 実施いたします。詳しくは、12頁を ご覧ください。



☆『社協だより』は、社協会費や赤い羽根共同募金の配分金の一部により発行しております。



当会ホームページをご覧ください。 くの事業を実施できましたことに対 のご理解とご協力、ご支援により、多 の実現に向けて、各種の事業を展開し りに満ちた福祉コミュニティの創造 誰もが安心して暮らせる健康でぬくも 主な事業について報告いたします。 ております。 令和元年度も市民の皆様 なお、事業実績の詳細については、 鹿屋市社会福祉協議会では、「市民 厚くお礼申し上げますとともに、

地域福祉活動推進のための事業

ための取り組みを実施しました。 を通して、地域の課題解決を図る 合う定例会等の開催を支援しま 活動を試みるための協議の場とし 主体的に地域課題を把握し、解決 した。また、支え合いマップ作り 支援するとともに地域課題を話し 町内会等の区域ごとに、住民が 「地域福祉協議会」の設立を

地域福祉協議会の設立

海	古	鶴	高
道	前	羽	牧
町	城町	町	町
内	内	内	内
会	会	会	会
	寿	小	花
	八	薄	里
	į	町	町
	町内	内	内
	会	会	会

2

や地域の活動をテーマに地域住地域づくりを目指し、地域福祉の地域共生社会の実現に向けた

民等を対象とした研修会や、



地域福祉協議会定例会の様子

支えあいマップづくりの支援

白 崎町 内 会 小 薄 内 会

高 牧 町 内 会



支え合いマップ作りの支援

3 援機関(高齢・障害・児童等) 合的な課題を持つ世帯に適切な支 1つの機関では対応できない複

複合的問題を抱える相談者を支援

支援を行いました。 コーディネートし、

分野横断的な

独身の子	母子・父子	単身
13	11	24
件	件	件
そ の 他	3世代同居	高齢者のみ
8	2	フ
件	件	件

自治体及び社協関係者等を対象 れらの事業に取り組む九州内の にした研修会を開催しました。

(4)

みんなで支え合う地域づくり セミナーの開催

参加者	
77 人	
場 所	
中央公民館	

第4回九州ブロック研修会in鹿屋市

参加者 77 人 場 所 鹿屋市役所内

地域づくりセミナ

	13
齢者サロ	ンの支援

して暮らせるように、地域の中 で取り組まれている見守り活動 よう支援しました。 について、継続的に活動される 誰もが住み慣れた地域で安心

・高齢者等見守り隊の活動支援

見守り隊の総数
35 団 体

(5) つながる「ふれあいいきいきサロ 支援しました。 ン」が更に活発化するよう活動を 生きがいづくりや仲間づくりに

ふれあいいきいきサロンの活動支援

サロン総数	新規立ち上げ
145サロン	5サロン

6 や生きがいづくりを含む複合的 を提供するとともに、安否確認 な生活支援を地域の社会福祉法 人と協働で実施しました。 高齢者等に買い物の交通手段

*ドライブサロン事業の実施

生活支援型			生きがい型				
年	実	登	実	岳	実	登	実
年間利用者数	施	録	施	年間利用者数	施	録	施
用者	回	者	地	用者	回	者	地
数	数	数	区	数	数	数	区
2、166人	N63□	93 人	12地区	249人	16 □	7 7 0 人	2地区



の推進 福祉教育やボランティア活動

1 を深めることを目的に、 ランティア活動への理解と関心 ìÙ 育の推進に努めました。 人や地域を思いやる「福祉の を育むとともに、福祉やボ

ボランティア活動保険の加入状況

加

入

者

数

1、386人

ボランティアの登録

2

次世代を担う小・中・高校生

ドライブサロン事業に関する

視察受け入れ

視察述べ

人数 数

100人 9 回

登		
金	录	
4	‡	
类	女	
団体	個人	
43 団 体	1 5 4 人	

の実施 総合相談事業 (心配ごと相談)

実

施

数

13 回

実

施

先

高

校

] 校

般事業所

2ヶ所

中学校 小学校

5 校 2校 福祉体験出前講座の実施

専門機関への橋渡し、福祉サービ とともに、福祉ニーズの把握や、 いて、広く専門的な相談に応じる 決への適切な支援に努めました。 ス等の情報提供を通して、問題解 市民の様々な生活上の問題 につ

延べ

加

人数

767人

]] 件	1 0 1 件	20 件	68 件	1 7 7 件	件 数 	た。 た。

税務・

経営相談

法

律 般 談

談 談 別

相 相

> 243日 開設日数

相

種

財産・登記相談

月3回 月 1 回 月 1 回

終

活

相

談

月 1 回

福祉体験出前講座の実施

3

在宅や地域において、

一時的に

た、教材として高齢者疑似体験 セット等の貸出しを行いました。

て無料で貸出しを行いました。ま 車イスを必要とする市民に対し

ボランティア活動に関する相談

相

談

数

135件

・福祉機器及び教材の貸出

ア白	体高	車
1	験齢	
マ ス ス	セ者	い
スな	ツ疑	
ク.	卜似	す
10 件	9 件	1 1 8 件

(4) 的に研修会を実施しました。 上と活動の拡充を図ることを目 を対象にボランティアの資質向 ボランティア登録団体・個

推進を図ることを目的に福祉 心を育むとともに、福祉教育の との大切さを学び、思いやりの が地域において、共に生きるこ

文コンクールを実施しました。

〜福祉ボランティア作文コンクール の実施及び表彰

∄	応	
	募	
		作
阜	品	
優秀賞		68 点
4 点		



福祉作文コンクールの実施

ボランティア連絡協議会研修会 並びに情報交換会の開催

害にポル災	耄	\$
害ボランと	þ	П
ンな 時、テ知 に	耆	
クティアと物に避難者	米 女	女
識と技術と技術	団体	個人
て活躍で、]] 団 体	12 人
き災為		

(5)

]]

>災害ボランティア養成講座の実施

る人材の育成に努めました。

参
加
者
数

鹿屋市総合防災訓練への参加(災害ボ

ランティアセンターの設置運用訓練) 加 者 数 32 人



設置訓練の実施

災害ボランティアセンタ

6 ボランティア活動の基礎を学習 内小学生高学年の児童を対象に 夏休みの期間を利用して、 市

> を実施しました。 団体に協力をいただき体験学習 することを目的にボランティア

開催 (小学生高学年を対象) わくわくボランティア体験学習の

参
加
者
数
19 人

・協力団体

手話サー クル や まびこし

8

要約筆記サークル「ひとしずく」

7 象に、 ただき体験学習を実施しました。 的に市内の介護施設に協力をい 動への参加を促進することを目 屋市内の中学及び高校生等を対 夏休みの期間を利用して、 積極的なボランティア活

サマーボランティア体験学習の開催 (中学・高校・一般を対象)

加 者 数 12人

協力施設

特別養護老人ホ ム鹿屋長寿園

特別養護老人ホ ム以和貴苑

特 別 養 護 老 人 木 Δ 悠 Þ

特 別 養 護 老 人 木 Δ 朋 愛 袁



マーボランティア 体験学習の実施

談・支援センターと共催で実施 として支援してくださるボラン しました。 ティアの養成を目的に県難病相 難病患者や家族のよき理解者

開催支援 難病支援ボランティア養成講座の

加
者
数
15 人

9 健康づくりや社会参加活動等の なる活動にポイントを付与し、 保持・増進を図るため、 齢者の介護予防や心身の健康の 促進に努めました。 65歳以上の高齢者を対象に高 対象と

> 促進や相談支援等に努めました。 の他あらゆる分野の活動への参加

障がい者の社会、経済、

文化そ

支援の促進のための事業 障がい者の社会参加と自立

|手話・点訳・音訳

奉仕員養成講習会の開催

実

施

数

75 回

高齢者元気度アップ・ポイント 事業の実施

登 録 者 数 2、542人

手話・要約筆記奉仕員の派遣

派

数

83 回

10 の互助活動に対し、 65歳以上の高齢者を含む団体 ポイントを

・子育て支援もポイントアップ 元気度アップ推進事業の実施 録

寸

体

227団体



元気度アップ事業の実施

者を地域全体で支えるよう支援 付与して活動を活性化し、 高齢

しました。

◆点訳・音訳による広報の発行 (市報、社協だより)

発
行
回
数
33 回

| 障がい者基幹相談支援センター 事業の実施

談
件
数
5、354件

子育て支援のための事業

りや社会資源づくりに努めました。 心して子育てができる仕組みづく 子育て中の保護者等が地域で安

◆ファミリー・サポート・センター

事業の実施 講習会の開 会員登録者数 動 催 数 1、385回 684人 5 回

活

のための事業 低所得世帯への福祉増進

生活の安定等に努めました。 低所得世帯等の経済的自立や

県生活福祉資金貸付事業の実施

貸
付
件
数
13 件

▶生活福祉資金小口貸付事業の実施

	K
貸	4 27
付	ネ ネ
件	- XIII VI
数	֝֝֝֓֝֝֝֝ <u>֖֖֖֖֖֖֖֖</u>
] 件	台湾本名賞宝八日貨作品等の写

◆つどいの広場事業の実施



つどいの広場 "りな"

2 福祉課題や生活課題を抱える地 る公益的な取り組み」として、 域住民等を対象に相談支援や経 済的支援を実施しました。

かごしまおもいやりネットワーク 事業の実施

支援内容	支援金額	支援件数
公共料金・家賃等食料費・燃料費・	300°,000E	31 件·19 世帯

生活困窮者食料支援事業の実施

ア 生活困窮世帯への当会備蓄食料 品の提供

支	
援	
件	
数	
46 件	

料支援を実施しました。 に対し、民間事業所と連携した食 生活困窮者や民間の子ども食堂

件 数	支援先	連携先	件 数	支援先	連携先
] 件	生活困窮者	株式会	12 件	子ども食堂	社会福祉
人・食数	者	株式会社 倉府食品	人・食数	堂	社会福祉法人 岳風会
4 人			600 食		会

社会福祉法人の「地域におけ

居宅介護支援事業の実施

実
利
用
者
数
280人

訪問介護事業の実施

実利用者数
1 1 8 人

▼訪問入浴介護事業の実施

実	
利	I
用	1
者	
数	2 4 4 1 minutes (1 minutes)
57 人	

ための事業 高齢者等の権利擁護の

推進と各種講座等を実施しました。 高齢者や障がい者等の権利擁護の 権利擁護推進センターを開設し、

福祉サービス利用支援事業

実利用件数	
1 1 3 件	

法人後見事業の実施

実 講 座 施 の	受 任	
(受講者数市民後見人養	件数	
11人) 意成講座	18 件	

在宅介護等の推進のための事業

ビスの提供等に努めました。 応じたケアプランの作成や介護サー できるよう、心身の状況や環境等に 宅で自立した日常生活を営むことが 高齢者や障がい者が可能な限り在

障がい者福祉サービス事業の実施

(吾平地区)

実 利 用 者 数

62 人

齢者クラブ会員、民生委員児童委

サロン活動に参加している方々 いつまでも楽しく元気に暮ら

吾平地域の福祉充実のため、

や活動の実施 地域ごとの公益的な取り組み

鹿屋地区

の健康増進に努めました。 3講座を社協独自で開催し、 として、特に市民から要望の高い 公益的な活動の取り組みの一 市民 環

加

者

数

10人

つぼと健康講座

延べ受講者数

225人

シニア向け音楽療法講座

延べ受講者数

191人

・ウォーキング・貯筋運動講座

延べ受講者数

121人

串良地区

串良地区の福祉関係者が一堂に

つぼと健康講性

各種講座を実施

を目的に、「串良ふれあいフェスタ」 加者相互の親睦と交流を図ること 会し、健康や福祉の増進並びに参

を開催しました。

参

加

者

数

76 人





串良ふれあいフェスタの実施

新

2

の協力をいただき、サロン

輝北町内の女性グループ

行う事で、

高齢者等の社会

参加と介護予防等を推進

9

(地域住民)

が送迎を

齢者等に対し、付添サポー で移動することが難しい高

きほくやすらぎ食堂の開業

利 用 者 数 1、197人

新 3 設し、地元農産物等を販売 あいセンター内に市場を開 協力をいただき、輝北ふれ しました。 NPO法人キラキラ館の

きほくやすらぎ市場の開業

用 者 数 1、225人

利

輝北地区

新

1 や趣味・健康について、 代の年齢層を対象に、学習 子どもから高齢者まで各世 種講座を開催しました。 輝北ふれあいセンターで

各種講座の実施

1 1 1 CT+ 5 Y 9 M.

の交流を推進することを目的に、 せる地域を目指し、共に、相互間

「吾平ふれあいフェスタ」を開催し

(子育て・健康・趣味講座等)

延、	実
受	施
講者	回
数	数
590人	35 □

新

4

輝北ふれあいセンター

ま

ば等の昼食を提供しまし 利用者を中心にうどん・そ ました。

実施 ・鹿屋市通所付添サポート事業の

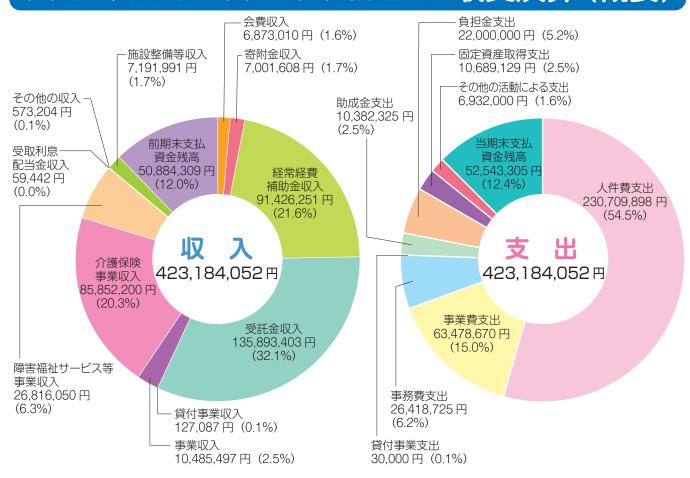
サ	実	利	登
ポ 	施	用	録
ター	日	者	者
数	数	数	数
10人	1 2 3 8	300人	20 人



付添サポートの実施

やすらぎ市場の実施

収支決算 (概要) 令和元年度 鹿屋市社会福祉協議会



※決算報告については、詳しくは鹿屋市社協のホームページをご覧ください。

コロナウイルス特例貸付について

◆新型コロナウイルス特例貸付の受付期間がこれまでの7月31日 (金)から 9月30日(水)まで延長されました。 現在,新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ,貸付対象世帯を低所得世帯以外に拡大し,休業や失業等 により生活資金でお悩みの方々に向けた、緊急小口資金等の特例貸付を実施しています。 詳細等につきましては、当会ホームページや電話等でご確認ください。

※貸付件数:462件 貸付額:1億1千9百15万円(6月30日現在)

主に休業された方向け (緊急小口資金)

・貸付上限:20万円以内

・据置期間:] 年以内

・償還期限:2年以内

主に失業された方向け (総合支援資金)

・貸付上限:単身世帯 月額15万円以内

2人以上世帯 月額20万円以内

・据置期間: 1年以内

· 償還期限: 10年以内

・貸付期間:原則3ヶ月以内

受付日時 毎週 月曜日~金曜日(祝日を除く), 毎月第1・3日曜日 $8:30\sim17:00$

問い合わせ 鹿屋市社会福祉協議会 地域福祉課 TFI 0994-44-2277

新たに地域福祉協議会が設立されました!



吾平中央東町内会 (令和2年4月16日設立)



西原2丁目東町内会 (令和2年5月8日設立)



吾平中央麓町内会 (令和2年5月11日設立)

今年度新たに3つの町内会で、地域福祉協議会が設立されました。地域福祉協議会とは、身近な地域の日常 生活上の困りごとなど、福祉に関する課題を地域住民や社協等の支援関係者で共有し、その課題の解決を目指 して、定期的に話し合いを積み重ね、結果として住民主体の助け合い・支えあい活動を創造するものです。令 和元年度は、7ヶ所の地域福祉協議会が発足しましたので、これで市内10ヶ所の設立となりました。住みな れた地域で安心して生活していくためには、その地域で生活される皆様"お一人おひとりのご理解とご協力"が 必要です。社協では、今後も地域福祉協議会の設立を通して、より良い福祉コミュニティの構築に努めてまい ります。



「地域には、 どんな困りごとがある かなぁ?|



「うちの近所の独居高 齢者が気になるわ…| 町内の見守り活動はどう?

見守り活動の ルールを 決めましょう

見守りの対象者や頻度な ど,活動の内容を具体的 に決めていきましょう。



○○町内会 見守り隊が発足!

新しいレクリエーション用具を使ってみませんか!



健康麻雀セット(足付台も含みます)

サロン活動や地域で活動している団体などの 皆様に、レクリエーション用具の貸し出しを無 料で行っています。今回新たに「健康麻雀セッ ト」が加わりましたので紹介いたします。健康 麻雀は指先を動かし、次の一手を考えるため、 自然と脳を活性化させるので認知症予防につな がります。特に、シニア層の間では、安心安全 に交流しながら楽しめるゲームとして、全国的 に健康麻雀を楽しむ人口が増えています。地域 交流の用具としてぜひ、ご活用ください。

〔問い合わせ先〕

地域福祉課 TEL 0994-44-2277

子育ての手伝いをして欲しい人(利用会員)と、子育ての手伝いができる人(サポート会員)が、会 員になってお互い助け合う仕組みで運営しています。あなたもファミリー・サポート・センターに登録 しませんか?

利用会員

- ♥病院に行きたいけど、子どもを連れてい けないし…。
- ♥習い事の送迎,だれか代わりに 行ってもらえないかな。
- ♥産前産後、家事のお手伝いをし て欲しいな



サポート会員

- ♥何かボランティアできることはないかな?
- ♥子育てがおわり、時間に余裕ができたので、少し ずつお手伝いしたいな。
- ♥毎日はむずかしいけど、あいている時間に お手伝いできれば…。
- ♥子どもが好きなので、関わっていきたいな。 🔽

このしている。				
	利用会員	サポート会員		
会員の要件	・鹿屋市に在住又は勤務の方。 ・原則,小学生(6年生)までの子どもの育 児をしている方。妊娠中の方。	・鹿屋市在住の 20 歳以上の方。 ・健康で子育て支援に意欲のある方。		
登録方法	・随時実施する講習を受講(1 時間程度) *事前に申し込み必要	・定期開催する講習会のいずれか1回を受講 (6時間程度) *事前に申し込み必要		
講習会日程	・随時	・年3回開催予定 *日程は,決定次第別途広報します。		
援助活動の 主な内容 ●保育施設等までの送迎や、その前後の預かり ●学校行事等の参加や、買い物、病院受診等の時の預かり ●産前産後の家事や育児の援助				

◆ 援助活動は有償のボランティアです。

【問い合わせ先】鹿屋市ファミリー・サポート・センター(鹿屋市社会福祉協議会 地域福祉課内) TEL0994-44-2277

介護の入門的研修受講者募集

日 時: 8月29日(土) 8:30~17:00

9月5日(土) 9:00~17:00 9月6日(日) 8:30~17:00

会 場: 鹿屋市社会福祉会館

定 員:20名(先着順) 締 切:8月13日(木)

対象者:介護に関する研修を受講していない方で、

介護に興味・関心があり、勉強したいと思

われる方

介護職場シニア就職応援セミナー受講者募集

日 時: 9月26日(土) 10:00~12:00

会場:かのやグランドホテル

(旧かのや大黒グランドホテル)

員: 30名(先着順) 定 締 切: 9月4日(金)

対象者: 概ね55歳以上で介護に興味・関心があり、

勉強したいと思われる方, 定年退職を予定 している方, 元気な高齢者や子育てが一段 落した方,介護の仕事に関心のある方など。

あなたの就職活動を応援します。

介護の職場就職面談会開催案内



時:9月26日(土)13:00~16:00(受付:12:30~15:30)

会 場:かのやグランドホテル (旧かのや大黒グランドホテル)

参加法人:介護等関係25法人(予定)

対 象 者:介護等職場への就職希望者

一般の方(シニアを含む)

来春卒業予定の大学・短大・専門学生等

【申込先】鹿児島県社会福祉協議会(福祉人材・研修センター) TEL 099-258-7888・FAX 099-250-9363

子ども食堂に助成金と飲料水を贈呈しました

6月26日(金)リナシティかのやにおいて、市内の子ども食堂4か所 に助成金(各5万円)と飲料水(206本入2箱)を贈呈しました。こ の助成金は、市内在住の方より、コロナ対策定額給付金を子ども食堂の運 営のために使ってほしいと匿名で申し出があったものです。また、飲料水 については、九州電力送配電㈱鹿屋配電事業所様より同様に子ども食堂 の運営のためにご提供いただいたものです。子ども食堂の関係者より「と てもありがたいです。地域の子どもたちのために、大切に使わせていただ きます。」との言葉をいただきました。子ども食堂のご利用や食材の提供、 ボランティア等の募集も行っておりますので、関心のある方は下表連絡先 までお問い合わせください。



名称	場所	対象/料金	実施日	食数	コメント	連絡先
子ども食堂 in かのや 「しいちゃん家」	学童メイプル学園 第2教室 (西大手町)	子ども~大人 子ども:100円 大 人:100円	第1・3日曜日 (8月は第2·4日曜日) 11:30~12:00	50食	コロナ発生後からテイクアウトで運営しています。11:30~12:00ですので、お早めにお越しください。	古里様 080-6440-2189
西原子ども食堂	さくら会館 (西原4丁目)	子ども〜大人 幼児〜高校生:無料 大 人:200円	第 1・3 火曜日 18:00 ~	50食	地域の皆様にご協力いただき感謝いたします。子ども達が楽し く過ごせる環境作りに努めます。	野元様 44-6107
みんなでわいわい 子ども食堂	寿小校区の 公民館	子ども~大人 子ども:無料 大 人:200円	第 4 土曜日 11:30 ~ 13:00	100食	寿小校区の町内会で協力しあい, 子ども食堂の運営をしています。 大人も子どもも誰でも OK!! 楽し くわいわい集う食堂です。	米永様 090-1193-0953
喫茶つるは 子ども食堂	鶴羽公民館	子ども〜大人 子ども:無料 大 人:200円	第2土曜日	30食	地域の皆さんにも気軽にお越 しいただければと思っており ます。	新保様 090-4993-4656



マルハン鹿屋店様

株式会社 マルハン鹿屋店 米一 俵

菓子類 他

30

kg

鮎川 嘉則

様

10 10 万 円

匿

名 名

1万円

た。心から感謝とお礼を申し上げます。 附金・寄贈品等をお届けいただきまし (令和二年四月~六月までの受付分)

屋市社会福祉協議会に対して、

鹿屋青年会議所青年部 スマイルプロジェクト

鹿屋商工会議所青年部様

ペットボトルキャップ・プルタブ エムコーポレーション 和光キッズクラブ ゆーとびあ 大手町郵便局 つくしんぼ

九州電力送配電㈱ 鹿屋配電事業所様

九州電力送配電㈱鹿屋配電事業所 長期保存飲料水

回収マスク

あたたかいご支援ご協力に感謝

多くの皆様方の善意に

0

晉典返し寄附金受付名簿

令和二年四月一日~令和二年六月三十日 一三八件 一,○二五,○○○円 (うち匿名希望 三三件

岩和竹吐吉深繁新池藤中田鎌小久梅家櫛山福 重田下合田水昌田松田島畑田原永村村下下留山口元瀬 義 照 テゆ 和 龍 太一 子 ル 都 子 代 郎 ゑ 和 和 セ子 男 幸 ツ 正和キ広優辰義照テ 由 貴 文 岩和竹吐吉深繁新池藤中田鎌小松梅家櫛山福永江岩吉義福 田下合田水昌田松田島畑田原 下村村下下留 山口元原
 ナ 静 ツ 時
 浩 テ フ 律 溜 美
 マ サ 満 サ サ 満 サ ま 人 子 子 繁 登 郎 ル ヱ 子 雄 紀 勇 子 チ 夫

伊田木宮山谷山川串軀松末窪山前野中岡市井山小田上ケーケーギーノ

知中山地口川口崎田川井吉田口迫村宮元來上元田原宮

恭夏秀星次義睦次

男

田木宮山谷山川串軀松末窪山前野中岡牧井山小田上 中山地口川口崎田川井吉田口迫村宮元野上元田原宮

> 百合子 日出子

清

美 博

伸

重

修 松洋

久 茂 子 男

廉 敦 喜美太 雄 子

昭 悦

夫繁子子子子世子勝

ノ雄博一己徹人

地

哉

中山林内吉船的日図大永隈菅梅岩 師 元附場高 多加子 恵 輝 圭 末 敏 敏 正 節 美 博 子子盛子子剛子 子 浩 志 新 山 林 内 吉 船 的 日 図 大 永 隈 菅 梅 岩 地 内 野 元 附 場 髙 師 保 吉 元 原 本 元 郁 勝春 眞 正 喜久也 見 勝 子 進 人 守 男 幸郁勝 武

> 松本 元 村 正 和 松本 元 村

地

田城 まり子 タミ子 1] 子 辛小大盛田藤新小德木唐 迫 谷 永 島 田城野永原鎌 兀 實ヒ治 時義之祐 治モ男弘雄信男孝

米藤小大盛中藤新小德木唐

承諾を頂いた方のみとしております 切に使わせて頂いております なお、 〇〇〇円) 本紙への掲載については、 (上段・寄附者名 下段・故人名 ご本人様

られた善意を市民の皆様の福祉向上のために大

鹿屋市社会福祉協議会では、

皆様方から寄せ

宮岩南羽根 ミヨ子 ヨ 伸

波川木福向黒

﨑 場 元 堀

達睦義ナ和菊

寒小福向 水園元堀

テ チ サ 勇 厚 ル ツ 子 惠 エ キ 悟 松 美

哉子子秋ル彦

良地

中岩南羽 ナ 芳 チ ー リ 信 子 義

原穂村杉山後村坂大中 山町追遠 藤 口木山本 下藤場元田村 川園 シックみをを</th 满京臣将 健秋子子高 町 迫 南 ツ サ 稲 幸 良 ま 信 洋 百 幸 通 ミ サ チ エ 男 明 子 子 男 治 子 續 勇 子 夫 ヱ エ

職員採用情報 ~私たちと一緒に働きませんか♪~

当会では、令和2年度職員採用試験を下記のとおり実施します

【正規職員】

■職 事務局職員(総合職)

●採用予定人数 若干名

●受験資格 昭和60年4月2日以降に生まれた人

●試験方法 一次試験(教養試験・適性検査・小論文)

二次試験(面接)

※二次試験は1次試験の合格者のみとなります。

●試験日時 一次試験 10月18日(日)10時~〈9時30分集合〉

二次試験 11月29日(日)10時~ (9時30分集合) ■試験会場 リナシティかのや2F情報研修室

●受験手続き 試験実施要項及び受験申込書が本所・各支所の窓口に準備してあります。

(受験申込書配布開始日:7月6日(月)から)

●受付期間 8月3日(月)~9月15日(火)

●給 与 等 大学卒基準給料月額 171,700円 短大卒基準給料月額 160,100円

高校卒基準給料月額 150,600円

賞与:有(年2回) 給料のほか通勤手当,住宅手当等が規程に基づき支給されます。

令和3年4月1日(木) ●採用予定日

申込方法など、詳しくは、お問い合わせください。 ●そ の 他

☎総務課 0994-44-2951

広告

鹿屋市社協では、今月号より「かのや社協だより」に有料広告を掲載しています。

- 所得税や法人税などの税務申告・ 税務代理・税務相談
- 記帳、起票指導
- 相続、贈与、譲渡等についての資産対策
- 税務相談
- その他会計に関する業務



個人の相続税や贈与税に関する相談も 受け付けておりますので お気軽にご相談ください。

税理士法人 風呂井会計

代表社員 • 税理士 風呂井 敬

公認会計士・税理士 風呂井 誠

風呂井誠公認会計士事務所

公認会計士 · 税理士 風呂井 誠

T893-0037

鹿児島県鹿屋市田崎町709

URL:https://www.kaikei-home.com/furoikaikei/

(0994)44 -5311 (代) 電話 FAX(0994)44 - 6514



